

ヨミタイ! をくすぐる

図書館誌 ライブラリーマガジン



What's ^{ほんずみ} 本遊?

^{ほんずみ}【本遊】とは、

歌を口ずさむように、
本に親しみ、本と遊んでほしい
という願いを込めて付けました

※本遊のバックナンバーは図書館HPで公開しています。

立正本遊 りっしょうほんずみ

11巻1号(通号26号)

令和3年7月30日発行
編集・発行 立正大学図書館
品川学術情報課
〒141-8602 東京都品川区大崎4-2-16
TEL: 03-3492-6615
HP: <http://www.ris.ac.jp/library/>

図書館情報

新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、
図書館では既存のサービスの制限や新規サービスの開拓を行なっています。
詳しくは、図書館ホームページ・館内掲示をご覧ください。

図書館長のつぶやき

立正大学
図書館長
山本 貴啓 先生



「パンデミック下においての開催はあり得ない」、尾身茂分科会会長は医師としての科学的な知見に基づき暗に中止を提言しましたが完全に無視され、緊急事態宣言下デルタ株による感染に歯止めがかからず、コロナ禍で最大の危機的状況を迎える中、不安で危険な五輪が遂に開催されました。無論アスリートへの声援は惜しませませんが、五輪関係の陽性者は既に百名を超え、病床逼迫により五輪関係者以外は誰しも重症化しても入院すらできず生命の危機に晒される可能性がある状況では、「スポーツの力、勇気、希望」と言われても、虚しく響くだけです。

こうした中、将棋界で真の意味で希望と感動を与える出来事が起きました。「千駄ヶ谷の受け師」の異名をとる木村一基九段は、一昨年圧倒的に若者が有利な棋界で史上最年長の四十六歳で初タイトルを獲得し、「中年の星」と脚光を浴びました。ただ翌年のはかの藤井聡太棋聖が挑戦者となり、背後からフラッシュを浴びる屈辱を味わいました。六度挑戦の末に勝ち得た初タイトルを、早熟の天才棋士とはいえ親子ほど年の離れた相手にわずか一期で失うのはかなりのショックだったはず。しかしそれをものともせず、今年再び王座戦で勝ち抜き、永瀬拓矢王座への挑戦を決めました。兄弟子で史上最年長名人を戴冠した故米長邦雄永世棋聖は「肝心なのは負けたあと」と説き、「菜の花は藁が立ってから花が咲く」を座右の銘としましたが、これをもの見事に体現したわけです。五番勝負がどうなるのか、結果はどうであれ木村九段の強靱な精神力からは見習うべきものがあるでしょう。

図書館日めくり



七月

二日 夏期休暇長期貸出開始日
(受付期間は九月三日まで)
(返却日は九月二十七日)

二十三日 休日授業日のため閉館

三十日 本遊十一巻一号 発行

八月

六日 夏期短縮時間閉館(九月二十日まで)

十日 夏期一斉休暇(十三日まで)

十六日 館内整備日のため休館

九月

十七日 大学院卒業式

二十三日 休日授業日のため閉館

二十七日 夏期休暇長期貸出返却日

十一月

五日 橋花祭・星霜祭のため休館(七日まで)

二十日 推薦・特別入学試験のため休館
(二十一日まで)

三十日 本遊十一巻二号 発行予定



十二月

九日 冬期休暇長期貸出開始日
(受付期間は十二月十六日まで)
(返却日は一月七日)

二十六日 冬期短縮時間閉館(一月四日まで)

二十九日 年末年始のため、休館。(予定)
(一月三日まで)

新型コロナウイルス感染症拡大防止に伴い、緊急事態宣言発出の折はサービス内容が縮小される場合があります。図書館のサービスやイベントなどの最新情報は図書館ホームページを確認ください。



目次

- 1 図書館長のつぶやき
- 2 図書館日めくり
- 3 モラリスト×図書館ラバーズ
- 4 論文書くときなに読んだ?
- 5 NEW! R! P! O! R! T
- 6 図書館掲示板

対策 私語は禁止!

密接場面での近距離・対面での会話は感染リスクが高まります。もし館内でお友達を見かけても、私語はご遠慮ください。また、ひとつのオープン端末を複数人で使用することもできません。



感染防止とあわせて熱中症予防として、周囲の人との距離を充分にとれる場所では、マスクを一時ははずして休憩することも必要です。のどが潤いていなくても、のどが渇いていなくても、こまめに水分補給を心がけましょう!

日本文学Web図書館データベーストライアル

日本文学Web図書館データベースとは、日本文学研究のための会員制の総合検索、閲覧サイトです。6つのライブラリーのうち、「和歌&俳諧ライブラリー」と「辞典ライブラリー」の2つが利用できます。

「和歌&俳諧ライブラリー」
新編国歌大観、新編私家集大成、歌書集成、古典俳文学大系 を利用できます。

「辞典ライブラリー」
和歌文学大辞典、歌ことは歌枕大辞典、角川古語大辞典、角川日本地名大辞典を利用できます。

学外からも利用できます。トライアル期間は9月30日(木)まで! この機会を逃さず、たくさん触ってみてください。詳細は図書館HPをご確認ください。

ちょこっとお知らせ

特に文学部のみなさんに使ってほしい! ぜひご意見をお聞かせください!

「論文書くときなに読んで??」

課題レポートや卒業論文など、論文を書くときには参考図書選びがとても大事！でもどんな本を読んだらいいのか、そもそも研究テーマを何にしようか、悩んでしまうことも多いですね。実際に論文を書いたことがある先輩や友達に「何を読んだの?」と聞いてみたいけれど、ちょっと聞きづらい…。そんな不安を少しでも解消できないかと、図書館で働くオトナに、皆さんの代わりに聞いてみました！研究テーマを選ぶきっかけや図書を探す目印になれば幸いです。

社会教育学



メディアリテラシー

わたしの研究テーマは「**大学図書館が学生に対して行うメディアリテラシー育成**」です。論文執筆時には、『**メディア・リテラシー論：ソーシャルメディア時代のメディア教育**』熊谷1F和書 5950000104987 361.453/N 33 『**デジタル社会のリテラシー：「学びのコミュニティ」をデザインする**』熊谷1F和書 5000000000735 375.199/Y 46 を読んでいました。所属キャンパスではない図書館に所蔵があるときは、[予約・請求] ボタンから図書の取り寄せができるよ！

法学部



読書

わたしの研究テーマは「**少年院における読書活動の可能性**」です。卒論執筆時には以下の図書を読んでいました！『**ピギナース少年法 第3版**』品川B1図書 1000000049577 327.8/Mo73 少年法を学ぶうえで最も基本となる図書で、非行少年や少年事件、矯正施設についてなど少年法全般の内容となっています。『**読書と豊かな人間性の育成 / 天道佐津子編著**』品川1F図書 1000000012333 017/G 16/5 読書と脳の働きの関係性や発達段階に与える影響等を踏まえ、学校図書館が提供するべき実践的な指導法や活動が示されています。

和歌



文学部

文学部(日文)

わたしの研究テーマは「**物名歌の研究**」で、主に古今和歌集や拾遺和歌集の和歌について研究していました。『**新編国歌大観**』品川2F参考 0000000158012 911.108/Sh69/1 ほか 『**古今和歌集全評釈**』品川1F文庫 1000000052221 080/講学/2542 ほか 『**新編国歌大観**』はJapanKnowledge Libからも見ることができよ。図書館HPの 調べる探す>データベース>辞典・統計などを調べる からアクセスしてみよう！

文学部



イギリス美術

史学科

わたしの研究テーマは「**19世紀のイギリス美術**」です。『**知的文章とプレゼンテーション：日本語の場合、英語の場合**』品川1F文庫 1000000028808 080/中新/2109 先生から「論文を書くときは短文にしてわかりやすく伝えろ！」というご指摘をいただき、紹介してもらった本です。『**イギリス史研究入門**』品川B2図書 1950000141330 233/Ko73 問題点が時代ごとに整理されており、参考書の情報もたくさん掲載されているため、現在もレファレンス業務で使用しています。B2・B3書庫は、学部生は原則入ることができません。カウンターで申し込みをすると、スタッフがすぐに取り寄せてくれます！借りるときは自動貸出機(ABC)ではなく、カウンターで手続きをしましょう。



延滞とは?

貸出中の図書を返却期限日を過ぎてもなお借り続けてしまう行為を「延滞」といいます。令和2年度の延滞者は26人、51冊もの図書が未だ返却されていません。

あれ!? サウイえは返してない!

返却日を過ぎると過ぎた日数分だけ「貸出停止」の罰則期間がきます。課題のために借りなければならぬ本があるのに、罰則期間中で借りられないという事態に陥ってしまうかも。

延滞者が困ること

いざ本場に必要図書が借りたときに借りられない!

図書館を愛する利用者「図書館Lovers」の皆さんに、図書館をより身近に感じてもらうため、時には図書館の裏側までご紹介してきた『立正本遊』。今回は立正大学のブランドビジョン「モラリスト×エキスパート」にちなみ、モラリストは図書館でどういった行動をとるのか、一緒に考えてみましょう！

借りたいと思った図書を予約しても、前の利用者が返してくれないと借りることができません。OPACには返却予定日が掲載されるため、その次の日には手に入れられるだろうと待っているのに、課題やレポートが進められない状況になってしまうかも。

他の利用者が困ること

ずっと待ってるのに延滞中…他の公共図書館にもないし、どうしよう

延滞をしてしまう理由にはこんなものも…

「ついうっかり、返し忘れちゃった!」
MyLibraryから貸出図書の返却期限日を確認できます。返却期限が迫ると、図書館から自動配信メールが送られますので、必ずチェックしてください。

「友達に貸しちゃって、今どこにあるかわからないや…」
友達にお願いされても学生証を貸したり、自分が借りた図書を又貸したりすることはNGです。図書を借りた人に責任が発生し、紛失の場合、弁償していただくこともあります。

「借りてた本が卒業後に部屋で見つかったんだけどどうしたらいいの?」
卒業後も、電話等で引き続き督促のご連絡をしています。卒業前に必ずご返却ください。郵送(送料利用者負担)での返却も受け付けています。

メール

ポータルサイトよりOffice365メールへご連絡しています。

電話

延滞督促は5段階に分け、順番にご連絡しています。受信・着信拒否の設定になっている場合は、解除しておいてください。

はがき

電話が繋がらない場合などに自宅へお送りしています。

封書

ご自宅・または保護者様へお送りしています。

図書館の電話番号
(03-3492-6615)より、大学に登録されている電話番号へ授業の合間や土曜日にご連絡しています。

ゼミ教員へ連絡

学生本人と連絡が取れない場合に限り、貸出し図書の詳細についてはお知らせしていません。

「古書資料館バーチャルツアー」

実施
報告



4月20日から6月30日までの約2ヶ月間、図書館HP上で「古書資料館バーチャルツアー」を公開しました。感染症拡大防止の観点から、現在は学内者のみが予約制で利用できる当館ですが、そんなときだからこそ館内をいつでも誰でも見ることができるように、本企画を実施しました。画像の棚番号と対応している配架リストを掲載し、ブラウジングも可能にしました。短い期間の公開でしたが、多方面からご好評いただきました。

前回のバーチャルツアーをさらに進化させた新ツアーを7月末に公開しました。今回新たに、ツアー上のタイトルリストのURLをクリックするとそのまま立正大学OPACの書誌詳細画面へと機能が追加されました。古書資料館に行ったことがある方でも、新しい発見があるかもしれません。初めの方は実際に足を運ぶ前に、お手元のスマートフォンから古書資料館を覗いてみてください。動画や画像も盛りだくさんでお届けします。絶賛作成中！



図書館掲示板

立正大学には品川・熊谷図書館のほか、古書資料館、RiLLCom、RiLLForeといった図書館施設が充実！気になる場所の情報を「図書館掲示板」でチェックしてね！

熊谷図書館 最新情報

1期に熊谷図書館で実施した主な講習会についてご報告いたします。いずれも5月に地球環境科学部のゼミの一環として、ソーシャルディスタンスを保って実施しました。参加者からは「楽しく学ぶことができた」「わかりやすかった」という感想がありました。



りるとれ
「りるとれ」は図書館を利用するために必要な知識をゲーム形式で学ぶ講習会です。



レポート作成のコツを知ろう！
(基本編・応用編)
レポートを書く上で必要な知識や検索方法について実習を交えて学ぶ講習会です。



RiLLPortが帰ってきました！

Rissho University Library Leaning Port (通称：りるぼと) が新しくなって11号館1F図書館ゲート前に帰ってきました！それに伴い「新着本特集」を始めます！館内側から見て右側にある本棚に新着本のブックカバーを分類ごとに分け、図書館の学生アルバイト「りぶたま」が作成したPOPと共に展示します。POPには分類番号についてや、どこに配架されているかなどの情報が記載されていて、どれも素敵な出来栄になっています！（ページ右下「りぶたまのPOP集」に一部POPを載せています。）
図書館をご利用の際は是非、お立ち寄りください。



DVDの展示

図書館所蔵のDVDケースを展示しています。人体に関するものや歴史関係、就職関係のものなど、たくさんの映像資料があります！！視聴可能ですので、視聴したい方はDVDケースを持って、1Fカウンターにお声がけください。

使い方いろいろ



学修スペース



友達との待ち合わせ場所！



空きコマの休憩など…



ただし…



飲食はご遠慮ください！

※ペットボトルや水筒の持込は可能です。

ちなみに

RiLLPortの「Port」には「港」という意味があり、皆さんが授業や図書館などに赴くときの、**出発や帰港の場**になってほしいという意味が込められています。



※展示コーナーのPOPの一部です。